

日中国交正常化 45 周年記念講演会

開催のご案内

時下、ますますご清栄のこととお慶びお申し上げます。このたび、下記の要領で学術講演会を開催する運びとなりました。お誘いあわせの上、奮ってご参加くださるようご案内申し上げます。

記

主 催：東日本漢語教師協会

共 催：中日翻訳家協会

日 時：2017年3月21日（火）14：00～17：00

場 所：日本大学経済学部7号館4階7041教室

参加費：無料

参加を希望される方はお名前・ご所属・ご連絡先を記入し、3月20日までに、東日本漢語教師協会事務局(jimukyoku@jaclt.org)にご一報ください。なお、当日参加も可能です。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

【プログラム】（敬称略）

司 会：段瑞聡（慶応大学教授、東日本漢語教師協会事務局長）

開会の辞：呉 川（日本大学教授、東日本漢語教師協会会長）

挨拶：胡志平（中国大使館公使参事官）

講演1： 徐一平（北京外国語大学教授、中国日本語教育学会名誉会長）
日中翻訳からみた言語と文化の問題

コメンテーター：

続三義（東洋大学教授）

金曉明（中日翻訳家協会会長）

呉 川（日本大学教授）

<休憩>

講演2： 塚越義幸（國學院大學栃木短期大学教授）
「微型小説」の翻訳と中国語教育への活用

コメンテーター：

高橋弥守彦（大東文化大学教授）

陳淑梅（東京工科大学教授）

劉勳寧（明海大学教授）

閉会の辞：渡邊 晴夫（東日本漢語教師協会副会長、元國學院大學教授）

【講演者プロフィール】



徐一平（じょ いっぺい）：北京外国語大学教授、元北京日本学研究センター長。中国日本語教育学会名誉会長、中華日本学会副会長などを兼職。日本語学、中日言語対照研究専攻。著書に、『日本語研究』（1994年）、『日本語言』（1999年）、『中文版日本語文型辞典（簡体字版・繁体字版）』（2001年）、『中日対訳語料庫的研制与应用研究論文集』（2002年）、『日語擬声擬態詞研究』（2010年）、『日源新詞研究』（2011年）、『如何教授地道的日語』（訳著、2015年）などがある。



塚越義幸（つかごし よしゆき）：國學院大學栃木短期大学教授、東日本漢語教師協会理事、日本世界華文微型小説研究会副会長、東アジア比較文化国際会議理事、和漢比較文学会常任理事、俳文学会常任委員、埼玉県漢詩連盟副会長、葛飾吟者理事など。日中比較文学（芭蕉俳諧と漢詩文）専攻。著書に『凌鼎年ショートショート選—もう一度若くなって』（共訳、2017年）、『蓮霧』9号（2016年）、『おくのほそ道大全』（共著2009年）などがある。

【会場へのアクセス】

- JR 中央・総武線（各駅停車）「水道橋」駅東口より徒歩3分
- 都営三田線「水道橋」駅A1・A2出口より徒歩3分
- 都営新宿線・都営三田線・東京メトロ半蔵門線「神保町」

